

## 国民スポーツ大会県代表選手の選考基準について

### - 成年の部（および女子の部） -

#### 【主旨と概要】

1. 原則、県内出身者を優先して選考する。
2. 選考方法は、競技力向上推進委員会が原案を作成し、理事会での承認を得ること。

<実施階級>2024年改正

(成年男子) ※ 6階級中5階級5名を選考するが、スタイルの配分は3:2にしなければならない。

FS	57kg級	65kg級	74kg級	86kg級	97kg級	125kg級
	↓	↓	↓	↓	↓	↓
GR	60kg級	67kg級	77kg級	87kg級	97kg級	130kg級
VW	53kg級または62kg級					

(1) フリースタイルレスリングは、57kg級の下限は50kg、125kg級の下限は97kgとする。

(2) グレコローマンレスリングは、60kg級の下限は55kg、130kg級の下限は97kgとする。

(3) クラスの選定

1チームの選手は、スタイルに関係なく、すべて異なったクラスに出場しなければならない。

ただし、成年男子においては、FS・GRとともに、軽いクラスから順に同クラスとみなします。

(例) FS57kgに出場した場合、GR60kgには出場できない。

(女子) ※ 2階級中1階級1名を選考する

#### 【代表選手の決定手順】

(代表選手の決定)

- (1) 過去の国体県代表の出場や、全日本レベルでの実績のある選手を優先し、選考会を行わずに内定とする。その際、本人の出場の意志確認をすること。

(選考試合の実施)

- (2) (1)で内定した選手の階級・スタイルを除き、スタイルのバランスおよび選考指定選手を考慮した上で、選考試合を実施する階級・スタイルを決定する。

※ 選考指定選手 = 県内出身者または在住者で、大学または社会人として継続活動している者。

- (3) 原則、優勝者を代表として選考する。